



合計														0	
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

**C 効果促進事業**

番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業者	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
C4-1	施設整備	一般	栃木県	直接	栃木県	0.55	(主)宇都宮真岡線(下栗町)	交差点改良 L=110m	宇都宮市						10	
C4-2	施設整備	一般	栃木県	直接	栃木県	0.55	(主)栃木二宮線(大宮町)	交差点改良 L=150m	栃木市						20	
合計														30		

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C4-1	街路事業(6-A7)と一体となって整備することで、新4号国道バイパス(下栗交差点)の円滑な交差点の通過交通確保による交通渋滞の緩和や歩行者自転車の安心安全な通行を確保し、事業効果促進を図る。														
C4-2	街路事業(6-A8)と一体となって整備することで、県道栃木二宮線の円滑な交差点の通過交通確保による交通渋滞の緩和や歩行者自転車の安心安全な通行を確保し、事業の効果促進を図る。														

**D 効果促進事業**

番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業者	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計														0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

**2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況**

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		・市街地内における通学路の要対策箇所を整備することにより、貴頭さらされている児童の安全を図ることができた。													
II 定量的指標の達成状況	指標①(要対策箇所が確保された児童数)	最終目標値	3,160人	目標値と実績値に差が出た要因	一部の用地所得が難航したことにより、当初予定していたスケジュールから若干の遅れは生じたが、概ね目標値に近い結果を得ることができた。										
		最終実績値	2,994人												
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)															

**3. 特記事項(今後の方針等)**

・今後も市街地内における通学路の要対策箇所を重点的に整備することにより、貴頭さらされている児童の安全を図るために、未完了事業については次期の整備計画へ引継ぎ、整備を行っていく。															
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--